

名古屋大学 大学院 創薬科学研究科

第117回 創薬科学セミナー/GTRセミナー 日本薬学会東海支部特別講演会

日時：2019年12月12日（木曜日）16:00～17:30

場所：創薬科学研究館2階 講義室

このセミナーは創薬科学研究科・先端薬科学特論の単位認定となります

講演タイトル：

褐色脂肪の役割と肥満・ メタボリックシンドロームの予防改善

講師： **山下 均 博士**

中部大学 生命健康科学部 生命医科学科 教授

褐色脂肪は熱産生機能により体温調節やエネルギー代謝において重要な役割を果たす。2009年にヒトでの働きが再評価されて以降、褐色脂肪は肥満やメタボリックシンドロームを予防改善するための標的組織として活発に研究がなされている。我々は、褐色脂肪熱産生の中心分子であるUCP1の働きについて肥満や老化との関連から研究を行ってきた。本セミナーでは、新たに見出した褐色脂肪化促進因子CREG1の機能を含めて、肥満やメタボリックシンドロームの予防改善における褐色脂肪の働きを中心に研究成果を紹介する。

参考文献：

1) FASEB J., 33:8069-8082, 2019. 2) J. Biochem.,165:47-55, 2019. 3) Am. J. Physiol. Renal. Physiol., 316:F1282-F1292, 2019. 4) Aging Cell, 4:147-155, 2005. 5) Nature, 387:90-94, 1997.

連絡先：創薬科学研究科 分子微生物学分野
饗場浩文 (aiba@ps.nagoya-u.ac.jp 内線6803)



名古屋大学大学院 創薬科学研究科 基盤創薬学専攻
Department of Basic Medicinal Sciences, Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Nagoya University

